



2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大陸をつなぐ

国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

国際ロータリー2720地区 **中津平成ロータリークラブ**

会長 青木 秀暢 幹事 土居 孝信 会報担当 二反田新一 永松 浩 クラブ広報委員長 大和 裕武

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL.0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL.0979-22-9716 FAX.0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1013回例会 平成23年2月17日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話「中津市ふれあい出前講座」
(新)中津市民病院の概要

●次回例会プログラム 会員卓話 大和会員「趣味の話」



前回(1012回例会)の記録

平成23年2月10日(木)

■ゲスト

バン格拉デシュ図書館建設
実行委員会 委員長
中家 章智氏

■出席報告

会員数 26名
免除者数 1名
対象者数 25名
本日出席者 20名
欠席者数 5名
出席率 80.00%

■ビジター

村田靖之君(中津RC)
山本洋一郎君(中津RC)
多田一三君(中津中央RC)

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 6名
メイクアップ 1名
欠席者 5名
修正出席率 75.00%→ **80.00%**

●メイクアップ

若松(中津RC)

●欠席者

土居、江瀬、出納、矢頭、長野(定)

●ロータリーソング 我等の生業

●会長の時間 会長 青木秀暢

今月は世界理解月間で、今日はロータリーの旗について少し話をします。

ロータリーの公式旗は、白地でその中心に組織の公式徽章を飾ったものです。輪全体として金色、輪縁の四つの部分はロイヤルブルーでなければなりません。“Rotary”と“International”の文字は金色、中心と楔穴は白色です。クラブ旗としてこの旗を掲げるクラブは、大きな青色の文字で輪の上部に“Rotary Club”の文字を、また輪の下部に都市、州、省あるいは国家の名称を記入することができます。

大和、川崎、長野(定)さん3人を理事に指名します。3月3日に新入会員の卓話と年次総会をします。



●幹事報告 幹事 土居孝信

- 例会変更 豊前RC、豊前西RC
- 週報受理 八代RC、加古川平成RC
- 報告事項

- ・奄美豪雨災害義捐金のお礼が来ています。
- ・ガバナー月信2月号が来ています。
- ・地区大会登録料、手続き要覧引き落としの案内。
- ・年次総会を3月3日に予定しています。



●例会の食事メニュー

ホテル特製

オムライス





◎委員会報告 なし

◎ニコニコボックス

担当：奉仕プロジェクト委員会、職業奉仕委員会

○熊谷会員

中家さんお久しぶりです。今日はバン
グラデシュの話をお聞きありがとうございます。



○土居幹事

ホームページを見ると活動の輪がどん
どん広がっているようで楽しみです。さ
らに広がればいいと思っています。



○矢頭会員

中家さんの卓話を快く引き受けて頂い
てありがとうございます。当クラブが当
初からバングラデシュの図書館建設に
参加させて頂いて、竣工され現在に至っている事
をお話頂けると嬉しいです。宜しくお願ひします。



◎ゲスト卓話

「バングラデシュ図書館建設」

実行委員会 委員長 中家章智氏



中家さんの紹介

吉富町の(株)中里製鋼所の専務

豊前RCに昨年入会。46歳

吉富町にバングラデシュ出身のラハマンさんとい
う方が住んでいた。ラハマンさんは九大に留学後、吉
富製薬で研究に従事。その時にラハマンさんと知り
合い、彼の夢がバングラデシュに図書館を建てる事
であるのを知り、実行委員会を作り、その活動を始
めた。400万円を集めたが、そのうち中津平成RCさ
んに70万円の寄付をしてもらった。

3人から始めて若い人を中心に仲間を集めた。青
年会議所やバンド仲間にチラシを配って寄付を募っ
た。今でも口座に少しずつ寄付をしてもらっている。
バングラデシュは、人口は日本とほぼ同じで国土面
積は日本の三分の一、国家予算の半分が海外援助。
アジアで最も貧しい国と言われている。農業に従事
する人が80%。東京からダッカに直行便が週に1便。
九州から行くにはシンガポールかマレーシアに行っ
てからダッカに行く。40万円集まったので、まず400

坪の土地を買った。一坪1,000円だった。図書館の
建坪70坪。村では役場よりも小学校よりも大きな建
物である。電気も引いて天井にもファンを取り付け
た。信じられないが、男女別の入り口になっている。
男女2人ずつの4人を管理人としている。毎月1万円
程送金していて新聞代と光熱費と管理人達の給与を
支払っている。一昨年12月に50万円程を送金して
国立の銀行に預金している。発展途上国なので年間
5万円は利子がつく。手元に50万円ある。100万円
で運営していければと思っている。小学校の元校長
に現地の実行委員長をしてもらっていた。我々もい
つまでも半永久的には関与できない。現地の実行委
員会に寄付しますので運営してくださいと言ったらそ
れはお金がかかるから無理と言われた。村にあげま
すから管理してくださいと言ったらそれも断られた。
後は、県か国に譲渡する事が考えられる。

ラハマンさんはその後日本に帰化して下関で耳鼻
科の勤務医をしている。毎月の1万円の送金はラハ
マンさんに出してもらって、こちらはもっぱら貯金し
ている。年数が経てば改修等が必要になるが、そ
れは金利分でも対応可能だと思っている。

今、同じ敷地内に診療所を建てようという計画を
立てている。へんびな所でお医者さんも少なく、お
金もないので医者にかかれぬという事を聞いている。

図書館の規模はいらぬので建物は出来ると思
うが、先生をどうするかが問題だ。具体的に診療所建
設をどう進めていくかを考えている。図書館は村の
方たちは非常に喜んで頂いている。2年に1回ラハ
マンさんが里帰りする時に、一緒に実行委員会の誰か
が行って映像を頂き要望を受けて診療所を建てる事
を計画した。ここまでやったのは楽しみながらやれ
たのが一番大きい。バンド仲間に1,000円の寄付を
呼びかけたり、青年会議所、ロータリーの皆さんの
協力があったから成功した。このままやっていたら
と思っている。一度お世話になった方々に報告会
をやれたらと思っているが、今のところ具体的な話
になっていない。矢頭さんと10年前に庭にマンゴー
の木を植えたが、毎年実がなると村の人が喜んで食
べているそうだ。10年経ったら私も行ってみたい。
以上です。